

新型コロナウイルス感染症の 臨床的課題、対策と今後の方向性

臨床の現場を知り、何をすべきか一緒に考えましょう。

2021年9月18日(土) 13:30~16:45



新型コロナウイルスワクチンの一般国民への接種が始まろうとしています。本学術フォーラムでは、専門家の先生にお願いして、現在までに得られている科学的知見を一般市民に分かりやすくお話しいただくとともに、ワクチン開発の現状と問題なども市民とともに共有したいと考え、日本学術会議と日本医学会連合が共同で企画し、開催するものです。なお、本学術フォーラムは、日本学術会議第二部執行部が中心となって企画する学術フォーラムシリーズ「新型コロナウイルス感染症の最前線 - what is known and unknown」の一つです。

主催：日本学術会議、日本医学会連合

後援：日本生命科学アカデミー

参加フォーム：<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>



司会：名越澄子・北川雄光(日本学術会議第二部会員兼日本医学会連合理事)
 挨拶：梶田隆章(日本学術会議会長) 門田守人(日本医学会連合会長)

「新型コロナウイルスが引き起こす呼吸器感染症」

大曲貴夫(国立国際医療研究センター国際感染症センター長)

「新型コロナウイルスと妊娠・出産について」

山田秀人(日本産婦人科感染症学会理事・手福溪仁会病院不育症センター長)

「新型コロナウイルス感染症が高齢者にもたらしたもの」

岩田充永(藤田医科大学救急医学・総合内科学教授)

「新型コロナウイルス感染症が引き起こす脳とこころの問題」

尾崎紀夫(日本学術会議第二部会員)

まとめ：飯野正光(医学会連合副会長)

閉会の挨拶：武田洋幸(日本学術会議第二部部長)